

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	環境保全経費見積調整費		担当部局	総合環境政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和46年度～		担当課室	環境計画課企画調査室		企画調査室長 山本 博之		
会計区分	一般会計		政策・施策名	9 環境政策の基盤整備 9-1 環境基本計画の効果的実施				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	環境省設置法第4条第3号		関係する計画、 通知等	環境基本計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境保全経費の見積り方針の調整及び取りまとめにおいては、環境基本計画を踏まえ、環境保全に係る施策が政府全体として効率的、効果的に展開されることを目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	環境省は環境省設置法第4条第3号に基づき環境保全経費の見積り方針の調整を行うこととされており、その結果を資料に取りまとめ、国会等に説明している。環境保全経費の見積り方針の調整は、平成24年4月27日に閣議決定された第4次環境基本計画を踏まえて実施する。関係府省からは、環境に関する多岐の分野にわたる莫大な予算関連のデータが環境省に送付される。これらのデータを効率良く集計・解析するシステムを構築し、これを用いて環境保全経費の見積りの方針を踏まえた各省の予算を取りまとめ、さらに、国会等に説明するための印刷製本を行い、国会に報告を行う。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	2	2	3	3	3	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
	執行額	2	2	3	3	3		
	執行率(%)	3	150%	3	150%	3	100%	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	当事業は、環境省設置法第4条第3号に基づいて、環境保全経費の見積り方針の調整を行うこと等であり、定量的な数値目標では示すことは困難である。			成果実績				
				達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	集計事項数(予算要求における事項等)			活動実績 (当初見込み)	事項	約2,000	約2,000 (約2,000)	約2,000 (約3,000)
単位当たりコスト	-(円/)			算出根拠	当事業は、環境省設置法第4条第3号に基づいて、環境保全経費の見積り方針の調整等を行うことであり、単位当たりコストを算出することは困難。			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	庁費	0.3	0.3					
	環境保全調査費	2.6	2.6					
	計	3.0	2.9					

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
必要投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。				環境保全施策は政府を挙げて行う必要があり、効果的・効率的に関係予算を計上していく上で重要である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。				一般競争入札により競争性を確保している。	
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-		
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	業務全般の効率性が高くなるよう努めており、達成されている。 また、取りまとめた成果物は、国会に報告を行っている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果					環境省設置法第4条第3号に基づいて実施される本事業については、関係府省から、多岐の分野にわたる莫大な環境保全経費のデータが環境省に送付されている。短い集計期間の中で、引き続き、関係府省にとりまとめのスケジュールを示し、データの適切な整理・提出に協力を求めている。 また、システム機能の充実を図ることで、一層の適切な集計作業の効率化を推進していく。	
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。					
	備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	265	平成23年	253	平成24年	260

環境省
3百万円



【 一般競争入札 】

A.(株)インテージリサーチ
3百万円

関係各府省における環境保全経費等に係るデータを概算要求段階及び政府予算案決定段階において取りまとめるため、予算の入力等システムを作成するとともに、集計・解析の補助作業にあたる。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位 : 百万円)

A.(株)インテージリサーチ

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		3	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)インテージサーチ	関係各府省における環境保全経費等に係るデータを概算要求段階及び政府予算案決定段階において取りまとめるため、予算の入力等システムを作成するとともに、集計・解析の作業補助にあたる。	3	1	99.66%